

5歳児年間指導計画

認定こども園あおがき

<p>終り画面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活や活動に見通しがもてるようになる。小学校への入学に期待をもち、自分の力を発揮しながら自信をもって主体的に行動できるようにしてほしい。 ● 互いのよさを認め合いながら活動を進める中で目的を共有したり、工夫したり、協力したりするようになってほしい。 ● 身近な自然事象や社会事象に対する関心が高まり、自分から積極的に関わるようになる。感じたこと、考えたことを様々な方法で表現しながら探究心を育ててほしい。 ● 相手の気持ちを考えて、自分の思いに折り合いをつけながら行動できるようにしていきたい。
<p>期</p>	<p>V期（1～3月）</p>
<p>たいせ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● それぞれが自分らしさを大切にしながら自信をもって行動し、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。 ● 身近な生活に必要な事象や自然事象に関心をもち、興味をもって関わったり、考えたりして、生活を広げていく。 ● 友だちといろいろな活動に楽しんで取り組みながら、自分の思いや感じたことを豊かに表現し合い、互いの成長を喜び認め合う。
<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 園生活を通して自分で考えながら場面に応じた行動ができる。 ● 戸外で十分に体を動かし、友達と一緒にいろいろな運動遊びに取り組む。 ● 風邪やインフルエンザを予防する意識をもって、手洗い・うがいを進んで行なう。 ● 遊びや生活の中で、安全に気を配り、友だちと伝え合いながら安全に行動する。 ● 自分たちで役割を分担したりルールを決めたりしながら、主体的に生活や遊びを進める。 ● トラブルや困ったことを自分たちで解決していこうとする。 ● 友だちとの関わりの中で、良いことや悪いことなどを考えながら行動する。 ● 食事の大切さを知り、マナーを守って楽しく食べる。 ● クラスやグループの中で自分の力を発揮し、目的をもって遊びや生活を進める。 ● 園の生活に見通しをもち、時間を意識して行動する。 ● 正月、節分、ひな祭りなど、地域の伝統的な行事にふれ、地域の人々や文化に親しみをもち。 ● クラスのみんなで目的や願いを共有し、必要な情報を得て、問題解決のために工夫したり協力したりして、やり遂げようとする。 ● 友だちと一緒に身近な環境に関わり、予想したり確かめたり振り返ったりする。 ● 自分の成長を感じ、就学への喜びや期待を膨らませ、意欲的に生活する。 ● 冬の身近な事象に関心をもち、それを取り入れて遊んだり、物の性質や仕組み、変化に気付いたり試したりする。 ● 冬から春への自然の変化に関心をもち、不思議さなどに感動して友だちと一緒に発見を楽しむ。 ● 身近な動植物の命に気付き、大切に思う気持ちをもって関わる。 ● 自分たちの生活の場をみんなで協力しながら、使いやすく整えたり飾ったりする。 ● 自然現象や様々な出来事の中でイメージを膨らませ、感動したことを言葉や歌、絵など、様々な方法で表現し、伝え合う。 ● 考えたことや感じたことを相手に分かるように話したり、相手の話を聞いて受け入れたりする。 ● 簡単な標識や文字、数、図形などに関心をもち、考えたり、日常生活に取り入れて使ったりする。 ● 遊びや生活で必要な文字に興味をもち、読んだり書いたりする。 ● 生活の中で美しいものや心を動かす出来事にふれた経験をもとに、友だちと一緒に考えながら様々な表現を楽しむ。 ● 材料や用具を目的に合わせて選び、友だちと一緒にのびのびと表現する。 ● 音楽に親しみ、感じたこと、考えたことなどを、音やリズム、動きで表現する楽しさを味わう。 ● 絵本や童話に親しみ、物語の世界を想像して友だちと表現する楽しさを味わう。 ● 生活を共にしてきた友達や年下の子どもや身近な人々と心を通わせ、大きくなった喜びを味わい、感謝の気持ちをもつ。
<p>環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 友だちやクラス全体で、創作や表現を楽しめるような活動を取り上げ、協同する楽しさや充実感を味わえるような機会を設ける。 ● 自然とふれあうチャンスを大切に、発見したり試行錯誤したりする楽しさを十分に味わえるように環境を工夫する。 ● 5歳児としての自覚をもち、役割を4歳児にわかるように伝える。 ● 小学校生活への移行を意識して、場や時間に即した行動ができるように1日の生活の流れを自分なりにつくっていく。
<p>援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 卒園までの時間を大切に、園生活を振り返り、仲間という楽しさや友達と過ごす心地良さを子ども達と共に味わう。 ★ 一人ひとりが園生活を通して培われた力や、自信・誇りをもって就学を迎えられるようにする。 ★ 非常時の訓練を通してその大切さを知らせ、子どもと約束事などを確認しながら、落ち着いて行動できるようにする。 ★ 発表会では、一人ひとりから出てきたイメージを受け止め、自分達がやりたいことを実現していけるようにする。
<p>連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校への体験入学の参加が、5歳児にふさわしい活動として、入学への期待につながるよう、小学校と連携し、担任間の打ち合わせを行なう。 ● 初めて就学を迎える保護者の不安が少なくなるよう、小学校と連携し、交流の様子などを保護者に知らせる機会をもつ。 ● 子ども自身に伝達する力が育まれ、生活に必要な物を自分で用意することができるように園と家庭が協力する。 ● 園生活を通して経験した様々な人との関わりは、保護者や子どもにとって大切な宝であることを感じ合いながら、共に卒園を祝う。
<p>自立生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● クラスの中で一人ひとりの良さを認め合い、子ども同士のつながりが更に深まるような援助をする。 ● 就学に向けて安心して小学校生活に移行できるよう子どもの実態に即して、早寝・早起きの習慣などに配慮し、1日の園生活のリズムを整えていくようにする。 ● 生活習慣が身についているか確認し、自立に向けて援助していく。